

# 燕市医師会学術講演会

先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さて昨今のウイルス性肝炎治療は目覚ましい進歩を遂げ、C型肝炎は経口薬のみで根治できる時代となりました。  
他方B型肝炎は根治が難しく、日常の観察においても注意すべき点が多い現状です。  
そこで今回は進化したHCV治療と注意すべきHBV治療の観察ポイントをテーマに講演会を開催させていただきます。  
ご多忙中誠に恐縮ですが、ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

日  
時  
会  
場

2017年 11月 1日 (水) 19:00 ~ 20:20

燕三条ワシントンホテル 3F 「錦の間」

燕市井土巻3-65 TEL 0256-66-1111

## プログラム

【情報提供】 19:00 ~ 19:15

B型肝炎治療薬 バラクルード錠について      ブリストル・マイヤーズ スクイブ (株)

【opening remarks】 19:15 ~ 19:20

「ウイルス肝炎治療：薬剤耐性ウイルスとの戦い、日本の事始め」

小方 則夫 先生    労働者健康安全機構 燕労災病院 副院長

【特別講演】 19:20 ~ 20:20

座  
長

小方 則夫 先生    労働者健康安全機構 燕労災病院 副院長

講  
演

「進化したHCV治療と注意すべきHBV治療の観察ポイント」

石川 達 先生      済生会新潟第二病院 消化器内科 部長

※カリキュラムコード (CC) 1単位 「27: 黄疸」「73: 慢性疾患・複合疾患の管理」  
※会終了後、情報交換会をご用意しております

共催：    燕市医師会  
         県中央薬剤師会  
         ブリストル・マイヤーズ スクイブ (株)